

—— 令和元年度 ——

事業報告書

一般財団法人置賜地域地場産業振興センター

令和元年度 事業報告

地場産業振興センターとしての使命である地場産業の振興、観光振興を通じた交流人口の拡大を図ることを目指し、公益事業及び収益事業に積極的に取り組んだ。

やまがた長井観光局が(一社)やまがたアルカディア観光局として法人化したことに伴い、地場産業振興センターの組織を一部見直すとともに関係機関との調整を十分図り、業務を推進してきた。

公益事業では、グローバル化が進むものづくり産業に対し、次世代の人材育成やものづくりの向上を図るための機会の創出を目指し、企業の若手技術者や学生を対象に事業を展開した。

また、イノベーションLab.長井i-bayの運営を通じ、起業・創業の支援を行うとともに、地域産業のイノベーションを促すため、新産業の創出や人材の発掘を目的に「ビジネスチャレンジコンテスト」を開催した。

指定管理3年目となる観光交流センター「道の駅川のみなと長井」については、施設の利便性の向上に努めるとともに、長井市の玄関口として、(一社)やまがたアルカディア観光局と連携し、一元化した観光情報の発信、まちなかへの交流人口の誘導、地場製品の紹介など、観光交流センターとしての運営を円滑に行った。併せて、物産販売及び産直所などの収益を強化することにより、市内農業者及び事業者の所得向上に繋がった。

中心市街地活性化に向けた施策として、旧ヨークベニマル長井店跡地へ「菜なポート」を11月8日に移転オープンを行った。閉店時間を午後7時まで延長し、農産物・加工品に加え生魚・精肉等の生鮮食品の品揃えを充実させ「家庭の冷蔵庫」として、新しい農産直売所への転換を図った。商店街と連携することにより、まちなかの賑わいを創出し、隣接する大型店との相乗効果が図られ、新規顧客が増加した。

収益事業である「ふるさと納税事業」では、国の法改正による寄付募集経費5割以内を順守し、長井市と連携した新たな返礼品の企画やふるさと納税ポータルサイトの改良に取り組んだ。その結果、納税額が増え、併せてふるさと納税お礼受注品が順調に伸びたことから、事業収支は前年を大きく上回ることができた。

1. 人材育成事業

(1) 置賜ものづくり地域創生支援事業(山形県・長井市補助事業)

① マイクロマウス技術講習会

- ・期 日 令和元年7月27日(土)～28日(日)
- ・参加者 20名(マイクロマウス製作者、企業技術者等)
- ・内 容 ・マイクロマウス関係の技術講習
・講演 演題:食品ロボット業界の最新動向
講師:株式会社アールティ 代表取締役 中川友紀子 氏

② 社会人向けシーケンス制御講座

- ・期 日 令和元年9月18日～10月23日 毎週水曜6回開催
- ・参加者 7名(市内企業技術者)
- ・内 容 長井工業高校教諭、那須電機㈱技術者を講師として、同校教室で開催。

③ 長井工業高校創立記念式典 記念講演

- ・期 日 令和元年9月27日(金) 13:40～15:10
- ・参加者 250名程度(長井工業高校生徒・教諭、市内企業関係者)
- ・演 題 ロボットは今、ここまできた！～将来の夢と工業高校生への期待～
- ・講 師 株式会社アールティ 代表取締役 中川友紀子 氏

④ 産業用ロボット・協働ロボットを活用した講習会、情報交換会

- ・期 日 令和元年10月9日(木) 18:00～20:00
- ・場 所 長井工業高等学校 4F 多目的室
- ・講 師 ㈱デンソーウェーブ FA・ロボット事業部 製品企画室 伊庭歩美 氏
- ・参加者 市内企業技術者等 8名

⑤ 長井工業高校文化祭パネルディスカッション「長工サミット」

- ・期 日 令和元年10月18日(金) 9:30～10:30
- ・参加者 250名程度(長井工業高校生徒・教諭、市内企業関係者)
- ・内 容 関係者をパネラーとして迎え、ものづくりによる地域活性化、

⑥ LEGO教材を使ったプログラミング教室(2回開催)

<1回目>

- ・期 日 令和元年11月16日(日)10:00~15:00
- ・参加者 小学生17名
- ・講 師 山形県立山形工業高等学校 教諭 齋藤 薫 氏

<2回目>

- ・期 日 令和元年12月21日(土)13:00~15:00
- ・参加者 小学生4名
- ・講 師 (株)アフレル 鈴木優介 氏

⑦ 長井工業高等学校全校研究課題発表会

- ・日 時 令和2年1月24日(金)13:30~15:30
- ・場 所 タス2F コンベンションホール
- ・発表者 3年生6チーム(電子システム科、機械システム科、福祉生産システム科)

⑧ 長井工業高校生による学校・企業視察

- ・期 日 令和2年2月10日(月)
- ・視察先 ・山形県立産業技術短期大学校、山形メディアタワー、(株)でん六蔵王工場
- ・参加者 長井工業高校生徒18名、教諭3名

(2)マイクロマウス技術普及啓蒙事業

①「少年少女ロボットセミナー」の開催

- ・開催期日 令和元年12月21日(土)
- ・会 場 タス2階 バンケットホール
- ・内 容 ロボット教室(ロボット組み立て)
プログラミング教室(ロボットへプログラム入力・操作)
- ・参加者 小学生(親子参加含む) 40組(ロボット36、プログラミング4)

② 技術交流会の開催

マイクロマウス委員会東北支部の協力を得て、マイクロマウス技術及びロボット技術についての双方向的に学びあう技術講習会を開催し、技術の普及とレベルアップを図った。併せて、ロボット関連企業技術者との交流を通して市内企業との接点をつくりコネクションの充実を目指した。講師には、ロボット開発企業の技術者を招請した。

③ 第32回マイクロマウス東北地区大会

※台風19号の影響を考慮し、開催を延期(別日程での開催検討するも調整つかず中止)。

- ・期 日 令和元年10月13日(日)
- ・会 場 タス2Fコンベンションホール

④ 第18回ナガレンジャー・ファイティングフェスタ(ロボワン)の開催

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、開催を延期

- ・期 日 令和2年3月7日(土)
- ・会 場 タス1階展示ホール

2. 地域活性化事業

(1)TAS元旦祭、第32回書き初め大会、ながい雪灯り回廊事業、けん玉普及事業

① TAS元旦祭

- ・期日 令和2年1月1日
- ・内容 鏡開き、餅の振る舞い、高玉芝居講演 他

② 第32回書き初め大会

- ・期日 令和2年1月2日
- ・内容 市内小中学生、市内書道塾生徒等74名

③ ながい雪灯り回廊まつり

- ・期日 令和2年2月1日(土)

- ・内容 タス周辺でのランタン設置
- ④ けん玉ペインティングコンテストの実施
 - 参加者 小学生(307名)、中学生(21名)、高校生(5名) 計333名(作品)
 - <全国コンテスト>
 - ・一次審査 上記333作品を出品、うち44作品が審査を通過
 - ・二次審査 うち5作品が入賞(全国入賞全20作品中)
 - <長井支部コンテスト>
 - ・全国一次審査通過39作品(全国入賞の5作品除く)を対象に審査、各賞を決定
 - ・表彰式 令和元年11月17日(日)
 - 作品展示 タス 11月15日(金)～11月28日(木)
 - ギャラリー停車場 12月3日(火)～8日(日)
 - 道の駅「川のみなと長井」ショーケース 1月～約1年間

(2)ながい産業博2019(主催:長井商工会議所)※地場産業振興センターは共催。

- ・期 日 令和元年10月19日(土)
- ・会 場 タス及び道の駅「川のみなと長井」
- ・内 容 i-bayのブースを出展、施設をPR
道の駅「川のみなと長井」では、秋の収穫祭を開催。

3. 情報発信事業

(1)地域情報化情報発信事業

- ① ブログによる情報発信[週 約6回] 約300回
- ② ブログをFacebook、twitterに転載 約240回
- ③ メールマガジン発行[月2回] 24回

(2)ながいファン倶楽部運営事業

- ・会員数 2,693人

4. 需要開拓事業

(1)特産物普及振興事業

① ふるさとショッピング事業

ショッピング事業の利用者は高年齢層の顧客が多くインターネットの利用が難しい方も多いことから、ネットによる販売と並行して通販チラシも発行している。
継続するにあたっては、コストを考慮し顧客の整理と見直しを図った。また新規顧客の獲得のみならず、顧客の維持・リピート及び休眠顧客の呼び起こしに力を入れた。

通販チラシの発行(約700通)

- 初夏号(4月) さくらんぼ、スイカ、ぶどう、笹巻き、うす皮丸なす漬け等
- 初秋号(7月) 米、どだれ芋、あけび、芋煮、寺泉トマト等
- 秋冬号(10月) ラ・フランス、りんご、米沢牛、のし餅等

- 売上金額 8,013千円
- ◎ 目標売上金額 8,452千円

② ふるさと納税関係事業

a.お礼品発送状況 ※カッコ内は前年度実績

* 発送件数 33,021件(20,759)件

売上: 133,013,531円	送料: 36,565,654円	合計: 169,579,185円
(前年: 77,104,705円	送料: 26,770,550円	合計: 102,203,145円)

* 主な品物(収納ベース)

- ・果物類【24,926(13,561)】りんご 13,171(9,042)ぶどう 7,568(1,542)
ラフランス 1,936(1,089)さくらんぼ 1,463(1,111)
- ・肉類【2,693(2,020)】・米【2,672(1,080)】
- ・酒類【2,096(912)】ビール 1,987(683)・野菜類【1,392(745)】

・加工品類【1,855(850)】健康食品等 1,484(417)

・民芸品等【578(250)】けん玉 526(223)

b. 寄付受付状況

月	申出寄附額 (千円)	申出件数	FAX・郵送	ふるさとチ ョイス	楽天	さとふる	ふるなび	Wowma
4月	8,633	445	11	168	139	62	44	21
5月	37,117	2,384	61	489	905	698	191	40
6月	26,610	2,276	45	346	661	1,044	153	27
7月	20,443	1,550	32	235	437	692	151	3
8月	30,339	2,225	26	223	272	1,405	274	25
9月	66,737	4,539	33	408	707	2,956	366	69
10月	57,787	4,310	58	399	607	2,715	475	56
11月	44,967	3,251	65	389	456	1,694	601	46
12月	121,151	7,975	58	1,728	2,007	2,485	1,496	201
1月	7,881	310	3	85	76	97	44	5
2月	14,497	570	3	154	128	130	125	30
3月	55,595	3,516	10	773	1,524	978	173	58
合計	491,757	33,351	405	5,397	7,919	14,956	4,093	581
前年度計	236,673	17,649	567	4,042	6,377	5,264	970	429

(2) 首都圏販路確立及び首都圏交流事業

① 東京事務所運営事業

長井市と連携して大田区との交流拡大に取り組むとともに、「ふるさと長井会」運営への協力を通して首都圏の長井市出身者との交流を深めることでふるさとへの関心度を高め、物産販売収入とふるさと納税の申込件数の増加につなげる。併せて、HPのブログ、フェイスブックによる積極的な情報発信により東京事務所の存在意義を高めた。

また、大田区を中心とした催事での物販には積極的に取り組むことで、長井市の物産のPRと認知度向上を図る。

② 大都市圏販路拡大事業

大田区等で開催される催事への積極的な出店とともに、池上本門寺朝市は常連客の意見を取り入れて一層の売上増を目指したが、悪天候による中止などもあり売上は伸び悩んだ。ドン・キホーテ大森店での常設販売は、売れ筋商品を中心とした品揃えとした。また、11月には同店で山形フェアが3日間にわたり開催され、青果物の販売とともに芋煮や玉こんにゃくのふるまい、けん玉の演技披露などを行った。

南北中学校修学旅行時の販売体験は、長井南中学校が蒲田駅西口広場、長井北中学校が梅屋敷商店街で実施してした。この販売体験は、中学生に地域の物産品に対する理解を深めてもらうことと物産販売を通じた地域産品PRの機会と捉えて、東京事務所とともに協力した。

- ・ 4月27日(土)～28日(日) 蒲田行進曲フェスタ
- ・ 6月16日(日) ふるさと応援長井会ミニ物販
- ・ 8月30日(金)～31(土) 梅屋敷商店街夏まつり
- ・ 9月 3日(火) 長井北中学校修学旅行 あやめんご(梅屋敷商店街)
- ・ 9月 9日(月) 長井南中学校修学旅行 だがしや楽校(JR蒲田駅西口広場)
- ・ 9月28日(土) 国際都市おおたフェスティバルin空の日
- ・ 10月19日(土)～20日(日) おおた商い観光展
- ・ 10月19日(土) 東京鷹桜同窓会ミニ物販
- ・ 11月2日(土)～3日(日) ドン・キホーテ大森店山形フェア
- ・ 11月23日(金) 池上ストーリーとブツフェ
- ・ 11月24日(土) どんどん市in池上本門寺
- ・ 12月7日(土) 大田区総合防災訓練
- ・ 12月22日(日) 鎌田クリスマスコンサート
- ・ 1月13日(月) 池上招福市

○ 実績 19回 4,833,210円

◎ 目標物産販売出店回数及び金額 25回 5,500千円

5. 施設営業事業

(1) 月別利用状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		上期計	
	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30
コンベンション	1	1	4	2	8	7	7	5	4	3	5	6	29	24
バンケット	3	3	8	9	7	10	5	8	5	6	4	6	32	42
コバ&バケ	3	3	0	1	0	0	3	1	0	0	8	0	14	5
プレルーム	14	9	15	19	14	17	19	20	11	12	14	19	87	96
さくら	13	13	12	9	14	10	13	17	7	13	6	12	65	74
かすり	10	10	9	8	2	10	6	8	1	3	4	5	32	44
アゼリア	21	22	23	19	22	24	22	19	10	8	20	11	118	103
アイリス	12	11	6	13	16	15	8	12	5	9	11	11	58	71
山里	3	4	4	5	5	3	4	3	4	3	3	3	23	21
フュージョン	5	7	7	9	8	10	7	6	2	4	5	6	34	42
みずは	5	3	6	3	3	2	3	0	2	0	2	0	21	8
展示ホール	24	5	0	1	10	2	29	0	0	0	0	0	63	8
総 計	114	91	94	98	109	110	126	99	51	61	82	79	576	538

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30
コンベンション	7	4	7	5	7	7	5	5	5	1	0	8	60	46
バンケット	8	6	7	6	6	11	3	4	7	5	1	8	64	74
コバ&バケ	3	0	2	5	0	1	0	0	1	1	0	1	20	12
プレルーム	17	17	13	14	12	19	10	14	18	10	5	17	162	170
さくら	11	15	7	18	8	17	8	7	9	12	4	16	112	143
かすり	11	5	2	8	6	8	3	3	4	3	0	4	58	71
アゼリア	16	13	15	15	12	20	9	11	18	13	8	23	196	175
アイリス	8	8	12	10	10	11	5	4	8	15	4	11	105	119
山里	3	2	3	3	5	4	4	3	3	6	3	4	44	39
フュージョン	4	6	4	6	2	3	3	4	2	8	1	7	50	69
みずは	5	0	3	5	0	3	2	1	2	2	0	1	33	20
展示ホール	3	5	0	3	2	3	0	1	0	2	0	18	68	22
総 計	96	81	75	98	70	107	52	57	77	78	26	118	972	959

6. インキュベーション施設(イノベーションLab.長井 i-bay)

(1) 入居状況

- ・プラチナ会員(個室スペース) 6名(社)
- ・シルバー会員(デスク会員) 1名

(2) 取り組み実績等

- ・関係者でi-bay運営会議を開催
- ・新規創業者を対象とした創業セミナーを開催
- ・マネージャーによる入居者への経営指導
- ・利用者による意見交換会の開催

(3) 今後の取り組み

- ・3Dプリンター会員の拡大
- ・スポット利用会員(ブロンズ会員)の利用拡大
- ・i-bayでのセミナー開催(年間4回程度を予定)
- ・県内のコワーキングスペースとの会員相互利用の検討

●ビジネスコンテストの開催

若者や移住者等の起業を促進、新たな「こと」起こしの促進、地域産業・資源を見直して新たな気づきを得る機会の創出、インキュベーション施設イノベーションLab.長井i-bayの利用者増加を目的としてビジネスコンテストを開催した。

高校生チャレンジ部門(地域を活性化する事業アイデアを持った高校生が対象)、ビジネスアイデア部門(地域を活性化する事業アイデアを持った方(高校生以外)が対象)、ビジネスプラン部門(具体的なビジネスプランを持っていて、創業して間もない方、創業予定の方が対象)の3部門で実施した。

経過は以下のとおり。

- ・募集(エントリー)期間 2019年8月15日～10月7日
- ・書類審査会 2019年10月11日
- ・書類審査結果公表 2019年10月18日
- ・ブラッシュアップ合宿 2019年11月9日～10日
- ・ファイナルイベント 2019年12月7日

《エントリー実績》

長井BCC全体として、26組がエントリー。

(ビジネス部門:2件、ビジネスアイデア部門:13件、高校生チャレンジ部門:11件)

《ファイナルイベント》

日 時:令和元年12月7日(土)13:00～16:30

会 場:タスビル コンベンションホール

- ① 高校生チャレンジ部門 3組
- ② ビジネスアイデア部門 3組
- ③ ビジネスプラン部門 2組

来場者:141名

NO	部門	チーム名	事業プラン名	審査結果
1	高校生 チャ レン ジ 部 門	長井工業高等学校 電子システム科 大沼泰成	世界のショーウィンドーは動いている！ 長井のものづくりで、動くモノづくり	
2		長井工業高等学校 チーム: #mig(ミグ) 代表:横山 香鈴	おじいちゃん、おばあちゃん一緒に遊ぼう！	
3		長井工業高等学校 チーム:長井あやめLab 代表:橋本 都弥	百見は一験に如かず。 参加体験型あやめ公園で、長井映え！	【高校生チャレンジ部門賞】
4	ビジネス アイ デア 部 門	専修大学 チーム:遠山ゼミ農業班 代表:長谷川 陽平	農業から地方再生	【YTS賞】
5		相模女子大学 チーム:ふっか 代表:梶川 杏奈	TOKYOで長井を体験しよう！	
6		上智大学 大村 航太郎	Mt.Nagai Project ～長井市の山岳資源を活用した観光PR～	【ビジネスアイデア部門賞】 【オーディエンス賞】
7	ビジネス プ ラ ン 部 門	縄文そばの館 代表:伊藤 誠	縄文そばと古代の丘周辺の休耕地を有効活用した地方創生プロジェクト	【最優秀賞】
8		佐藤 裕香	人とペットに寄り添う長井市初のハンドメイドアクセサリショップ事業	

7. 長井市観光交流センター(道の駅「川のみなと長井」)運営

道の駅「川のみなと長井」は、開設3年目を迎え、年度早々に累計来場者数100万人を達成した。地域の賑わいの創出と産業の振興を図るとともに、観光交流の玄関口としての役割を果たすべく、諸団体と連携しつつ、積極的に事業に取り組んだ。

地域特産物の紹介と販売、地域資源を活かした飲食の提供については、過去2年間の来客データをもとに、効率的な商品準備と提供を行った。また、やまがたアルカディア観光局による様々なツアーの誘客活動が多く実施された結果、新規客の大幅な増加につながった。観光客の観光活動と購入活動がうまくコミットしたといえる。

10月から開始した新税制への移行に連動して、キャッシュレス決済のインフラ整備を行ったことで、インバウンド需要に対応するとともに、日常の買い物客の利便性が向上した。

1) 指定管理関係

- ・ 基本協定書の締結 平成28年12月26日
- ・ 年度協定書の締結 平成29年 4月 1日(令和元年度指定管理料 12,755,000円)

2) イベントの実施

- ①道の駅 2周年記念セール 4月20日～21日 ②GW特集 4月27日～5月6日
- ③かわべリング七夕まつり 7月7日(小桜幼稚園児の鼓笛隊)
- ④かわべリングお盆まつり 8月10日～15日
- ⑤秋の収穫祭 10月19日(ながい産業博に合わせて開催)
- ⑥楽祭 長井音楽祭(秋・冬2回開催)
- ⑦かわべリング元旦祭 1月1日～3日 ⑧雪灯りまつり 2月1日

令和元年実績(消費税抜)

月	入館者数	内 時間外	レジ通過 客数	飲食 客数	売上高 (千円)	直 売 (千 円)	物産等 (千円)	飲食 (千円)
4月	53,691	5,898	15,232	5,882	23,583	12,541	7,949	3,092
5月	57,207	9,368	15,890	7,396	27,006	13,221	9,889	3,896
6月	48,656	6,682	13,826	5,606	22,338	12,334	6,817	3,187
7月	47,349	6,667	18,954	5,532	19,709	10,479	6,058	3,172
8月	50,146	7,449	20,826	6,285	28,348	12,577	12,389	3,382
9月	42,604	6,339	18,040	4,754	23,247	12,855	7,673	2,719
10月	47,674	7,171	18,788	2,835	22,220	12,879	6,744	2,597
11月	36,696	3,169	13,898	2,482	19,952	11,496	6,234	2,222
12月	29,015	4,325	16,166	1,749	20,971	12,372	7,155	1,444
1月	27,317	3,666	8,462	1,621	16,005	8,015	6,652	1,338
2月	28,039	4,666	8,919	1,553	11,577	7,131	3,159	1,286
3月	31,144	4,639	9,398	1,783	15,899	9,370	4,987	1,543
合計	499,538	70,039	178,399	47,478	250,855	135,271	85,706	29,878

○ 令和元年度売上額 271,017千円(税込)

◎ 目標売上額 312,000千円

(1)物産直売部門

① 直売部門

出荷登録者で組織する、『川のみなと長井・菜なポート出品者協議会』との連携体制が整備されたことで、本店への青果物納入量と売上の増加につながった。それでも供給が需要に追い付いていない状況が依然としてある。特に年明け後は、昨年以上の『雪なし』状況となり、雪を活用した野菜類がほとんどなく、県外仕入れ商品に頼らざるを得ない状況であった。

菜なポートとは互いに必要な情報を共有し、商品の融通をするなどし、多様な客層・ニーズに連携して対応してきた。

○ 令和元年度売上額 146,105千円(税込)

◎ 目標売上額 167,000千円

② 物産部門

地元菓子店の地域性のある商品を中心に取り揃えた品々は、多くのお客様に好評を博している。顧客の需要に沿った品揃えを達成するため、業者との連携体制を整備・強化したことで、品不足は年々解消されている。定番商品は季節を問わず、安定的に売上があったが、商品のマンネリ化を防ぐためにも、六次化をはじめとするインパクトのある物産商品の誕生が望まれる。

○ 令和元年度売上額 92,481千円(税込)

◎ 目標売上額 106,400千円

(2)フードコーナー

フードコーナーのメニューは、可能な限り地元産食材を活用した独自性のあるものとした。特に、週末限定商品や、「ビジネスチャレンジコンテスト」発祥のワサビ菜を食材にした限定メニューや、平日限定地産ランチ(ご飯・汁物のお替り自由)など話題性もあり好評を得た。今年度は年2回のメニュー変更を行うとともに、写真に番号を記載し、券売機と連動させ選びやすいように工夫した。又、大きく見やすいメニュー表への変更も実施した。

○ 令和元年度売上額 32,431千円(税込)

◎ 目標売上額 38,600千円

(3)まちづくり紹介コーナー

市内で芸術文化活動、地域づくり活動を行っている個人、団体等の展示を行うとともに、やまがたアルカディア長井観光局、長井市観光協会と連携し祭りや文化財などの紹介を行った。

○ まちづくり紹介コーナー活用状況

期間	催事内容	依頼者・担当者
4月6日(土)～7日(日)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
4月8日(月)～19日(土)	伊佐沢念佛踊り和紙人形作品展示	中央公民館ふらり梅津
4月13日(土)～14日(日)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
4月15日(月)～27日(土)	置賜三十三観音御開帳観音様写真展	三十三観音礼所 佐藤
4月20日(土)～21日(日)	川のみなと長井2周年感謝祭	
4月27日(土)～ 5月6日(月)	かわべリング GWまつり	
4月28日(日)	置賜三十三観音御開帳 祈念イベント	三十三観音礼所 佐藤
5月11日(土)～13日(月)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
5月18日(土)～ 6月2日(日)	伊佐沢小学校「久保桜」絵画作品展	米沢信用金庫長井支店
5月18日(土)～19日(日)	チャリティー盆栽・大野草 大即売会 (フード外・南側で実施)	長井樹石会 小関
5月24日(金) 11:00～13:00	北の大地しらかばスイーツ ケーキ工場直売フェア	フェニックス佐藤
6月1日(土)～3日(月)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
6月16日(日)	3D VR 体験会	フリーダム 土屋忠彰
6月20日(木)～ 25日(火)	NGO「水を考える女性会議」パネル展	山形支部 高梨
6月28日(金)～ 7月4日(木)	あやめ写生大会優秀作品展	観光協会 稲葉・早川
7月13日(土)～ 15日(月・祝)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
7月28日(日)	けん玉チャレンジラリーin 長井 2019	けん玉のふる里°プロジェクト
7月28日(日)～ 8月3日(土)	原爆写真展	西置賜生協 土屋・阿部
8月4日(日)	川のみなと長井音楽祭・夏の陣	
8月10日(土)～25日(日)	古代の丘パネル展	教育委員会 海藤
8月31日(土)～ 9月2日(月)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会曾根
9月13日(金)～24日(火)	ほんわか蔵ガラスアート展	ほんわか蔵 新野
9月25日(水)～ 10月4日(金)	ハートフルメール	市民課 井上
10月5日(土)	「あがやえフェア」PR会	置賜総合支庁
10月12日(土)～ 13日(日)	長井樹石会展示・販売会	長井樹石会 小関
10月14日(月・祝)～ 27日(日)	紫雲書道界長井支部展	紫雲書道会 梅津

11月2日(土)、 4日(月・祝)	オーガニックいな穂販売会	オーガニックいな穂 熊田
11月10日(日)	川のみなと長井音楽祭・秋の陣	春まちカフェ 横山
11月12日(火)～ 13日(水)	会津漆器 PR・販売会	会津漆器夢づくり委員会 曾根
11月16日(土)	米沢養護学校販売会	米沢養護学校西置賜校 倉橋
12月14日(土)	堀謙太郎ミニライブ	
12月22日(日)	かわべリング x' mas	
1月1日(水)～3日(金)	かわべリング元旦祭	
1月10日(金)～ 24日(金)	「未来に伝える山形の宝」紹介 パネル展	教育委員会 玉橋
1月25日(土)～ 2月1日(土)	酒田港なるほどパネル展	酒田港湾事務所 鈴木
2月1日(土)	スカイランタン受付	スカイランタン実行委員会
2月3日(月)～13日(木)	長井市小中学校書初め大会優秀作品展	本部 横山貴
2月14日(金)～ 26日(水)	ポイ捨て防止・地球温暖化防止ポスター コンクール入賞作品展	市民課 穂刈
3月20日(金)	春の献血 (長井南中吹奏楽部の演奏は中止となる)	市地域づくり推進課

◎ 目標イベント開催回数 37回 (25回目標)

(4)観光インフォメーション

観光インフォメーション機能は、観光交流推進部長井市観光協会とやまがたアルカディア観光局が一体となって運営するとともに、黒獅子の里案内人と連携して観光客の街なか誘導に積極的に取り組んできた。また、観光情報発信の拠点として、市内観光だけでなく広域観光案内機能の充実を図った。

○まちなか誘導観光客数 17,853人

内訳：旅行 9,707人、まる得クーポン 255人、レンタサイクル 350人

道の駅バス立寄り 6,883人、観光循環バス 658人

8. 市民直売所菜なポート

2010年の開業から数えて10年目の営業であった。新鮮で安価な農産物の提供に加え、近隣住民の要請に応えるため、魚類の販売を行うなど商品の多様化を徐々に進めてきた。

今期、当初の計画より遅延したが、令和元年11月8日「まちなか」本町に移転した。

10月までの客数・売上は前年を下回る実績だったが、11月移転開店以降は客数が増加に転じた。客数・売上は継続して2割以上の増加となった。その要因は隣接する大型店と駐車場の共用、総菜・鮮魚・精肉の品揃えの拡大、営業時間の延長等が考えられる。売上目標は移転遅延のため未達ではあるが、累計では前年の客数・売上を大きく上回った。

学校給食への食材提供は6年目を迎え、農林課担当職員及び調理場とのスムーズな連携により、ノークレーム納品が達成されている。(R1年度納品額実績額 2,646千円)。

○月別売上額(税込)

月	R1売上	R1累計	H30売上	前年同月比較	前年累計比較
4月	12,233,997	12,233,997	12,539,632	△305,635	△305,635
5月	14,115,804	26,349,801	14,794,361	△678,557	△984,192
6月	13,168,014	39,517,815	13,874,455	△706,441	△1,690,633
7月	12,610,177	52,127,992	12,672,177	△62,000	△1,752,633
8月	15,975,942	68,103,934	17,008,560	△1,032,618	△2,785,251
9月	16,692,842	84,796,776	16,679,460	+13,382	△2,771,869
10月	16,327,147	101,123,923	16,541,881	△214,734	△2,986,603
11月	18,866,341	119,990,264	14,088,245	4,778,096	1,791,493
12月	18,836,135	138,826,399	15,059,176	3,576,959	5,368,452
1月	10,919,630	149,746,029	8,762,993	2,156,637	7,525,089
2月	12,170,116	161,916,145	9,118,156	3,051,960	10,577,049
3月	15,268,645	177,184,790	11,871,933	3,396,712	13,973,761
計	176,984,790	-	163,011,029	-	-

○ 令和元年度売上額 176,984千円

◎ 目標売上額 200,000千円

9. 長井まちづくり基金

(1) 令和元年度助成事業

活動事業名	申請部門	申請団体	交付申請額
西山観光交流拠点整備事業	観光交流部門	平野地区地域づくり協議会	261,292円
アメフラシ的トイレ整備計画	歴史的建造物 利活用部門	有限責任事業組合アメフラシ	500,000円
音楽を通じ長井の伝統文化の発信・PRと若者ネットワーク活動事業	観光交流部門	近山太	500,000円

(2) 基金の状況

- ・令和元年度末基金残高 872千円
- ・残高内訳 民間都市開発推進機構拠出分 0円
市及び市民・事業所拠出分 872千円

10. 中心市街地活性化に関する事業

中心市街地活性化協議会運営で商工会議所と連携するとともに、事業実施にあたっての具体的な係わり方について関係機関と調整した。

中心市街地活性化基本計画の事業に位置づけられた観光交流センター道の駅「川のみなと長井」の指定管理者としての運営とともに、タス再生整備事業についても具体化に向けた対応を検討した。

11. 観光振興に関する事業

(1) 「道の駅 川のみなと長井」に係る事業

①道の駅立寄り(平成31年4月～令和2年3月)

R1 (4～3)	H31.4月		R1.5月		R1.6月		R1.7月		R1.8月		R1.9月		R1.10月	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	2,146	82	238	7	1,568	47	352	9	75	2	289	9	444	13
中小型	0	0	127	7	141	7	154	8	24	1	154	8	94	5
計	2,146	82	365	14	1,709	54	506	17	99	3	443	17	538	18
前年対比	174.6	227.8	109.6	107.7	51.0	57.4	118.5	141.7	582.4	300.0	114.8	130.8	195.6	200.0

R1 (4～3)	R1.11月		R1.12月		R2.1月		R2.2月		R2.3月		計(4月～3月)	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	420	14	357	12	32	1	248	8	78	2	6,247	206
中小型	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	714	37
計	440	15	357	12	32	1	248	8	78	2	6,961	243
前年対比	143.3	166.7	549.2	400.0	32.6	33.3	302.4	266.6	25.9	25.0	101.3	119.1

H30 (4～3)	H30.4月		H30.5月		H30.6月		H30.7月		H30.8月		H30.9月		H30.10月	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	1,222	35	237	8	3,318	92	407	11	17	1	331	10	258	8
中小型	7	1	96	5	33	2	20	1	0	0	55	3	17	1
計	1,229	36	333	13	3,351	94	427	12	17	1	386	13	275	9

H30 (4～3)	H30.11月		H30.12月		H31.1月		H31.2月		H31.3月		計(4月～3月)	
	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数
大型	297	8	53	2	98	3	82	3	301	8	6,621	189
中小型	10	1	12	1	0	0	0	0	0	0	250	15
計	307	9	65	3	98	3	82	3	301	8	6,871	204

②観光インフォメーション

観光インフォメーション機能は、やまがたアルカディア観光局、長井市観光協会が一体となって運営するとともに、黒獅子の里案内人と連携して観光客のまちなか誘導を積極的に取り組んでいる。また、観光情報発信の拠点として、市内観光だけでなく広域観光案内機能の充実を図った。

③デジタルサイネージ、ディスプレイの運営

デジタルサイネージ(空間ディスプレイ)を活用し、効果的なPR、プロモーションを行った。

(2)「まちの駅クロスバ」運営について

本町の民間商業施設「cross-ba」の1室を賃借し、まちなかの観光案内所とチャレンジショップ機能を併設した「まちの駅」を平成30年8月8日にプレオープン(10月14日グランドオープン)し、まち歩きの休憩所や商店街情報窓口として当センターで運営を行ってきた。

平成31年1月17日よりチャレンジショップに飯豊町の佐藤美代子氏が入居。エステ店「クラールス」をオープンした。平成31年4月からは、店舗運営にあわせてまちの駅での案内業務も佐藤氏に担っていただいた(ショップ、まちの駅は週3～6日営業)。

昨年末に、他民間企業より、cross-ba当該スペースへの新規入居希望があり、管理者とも協議を重ねた結果、施設の趣旨等も考慮し、12月をもって場所をお譲りすることとした。チャレンジショップ佐藤氏は規定通り1年の利用を持って契約終了。まちの駅は、cross-baから、菜なポートへ移設する予定。

(3) 長井市観光協会事務局

◆長井市観光協会事務局

観光力強化に向けた近年の取り組み実績を基に、各まつり委員会では積極的なまつり運営を行い、地域の魅力向上につながる情報発信と受入態勢の整備に努めた。

特に、低迷しているあやめまつりの個人客の誘客対策については、隣接県へのアプローチを引き続き強化し、参加型イベント企画に重点を置き実施した。

また、黒獅子まつりについては、30周年の開催を迎え、従来からの各神社の伝統を保持し、本市伝統神事の独自性を更に協調しながら、特別企画の実施などまつり事業の中でも重点事業とした取り組みを行った。

—気候・開花状況—

平年と比較し降雪量も少なく4月上旬には一時降雪も見られたが、中旬以降は好天の穏やかな天候が続き、気温も高めに推移した。5月は雨の影響もなく安定した天候、6月は週末毎に雨天の状況となり、寒暖差もありましたが、花観光全体の開花状況はほぼ平年並みの状況となった。

《各まつりの実施経過》※()内 前年度データ

◆花を中心とした観光事業

① さくらまつり 4月中旬～下旬 長井・南陽・白鷹 置賜さくら回廊連携事業

・置賜さくら回廊オープニングセレモニー 4月12日 南陽市/烏帽子山千本桜

・東北中央自動車道 福島～米沢開通による隣接県誘客対策として福島キャラバンを新規に実施(道の駅「安達」上り線)

・観光客数

久保ザクラ	35,995人(31,197)
大明神ザクラ	14,174人(11,612)
合 計	50,169人(42,809)

・車両台数

久保ザクラ	大型バス 356台(247)	乗用車 7,755台(7,424)
大明神ザクラ	// 156台(64)	// 3,301台(3,246)
合 計	512台(311)	11,056台(10,607)

・開花推移

久保ザクラ	開花 17日(12) / 見頃 22日(17)
大明神ザクラ	// 20日(15) / // 23日(18)
最上川千本桜	// 16日(9) / // 19日(16)

・開花については見込み通り、天候についても穏やかに推移し開花期間も長く大型バスツアー催行が予定通りとなり乗り入れ台数が増加/大明神ザクラも増加

・インバウンド関係(台湾)

フラワー長井線利用 2便 59名(261) ※新規エージェンツ2社
ここ数年新規エージェンツの参入があるがリピート定着には繋がらず

② 白つつじまつり 5月10日(水)～31日(水) 22日間

・観光客数 134,900人(99,100)

・開花状況 開花 5/16日(11) / 見頃 20日～(16～)

・大型バス 12台(9) ※埼玉・栃木・福島・宮城・庄内

・期間中は雨の影響も無く気温も高く安定し平年並みの開花

開花後の花の生育状況も順調だが、全体的に花芽が少なく葉が目立つ状況

今年は古木の開花も公園全体の状況とほぼ同時に満開

・近年においては、開花期間の短さが顕著であり、期間後半については、市民観光客も著しく減少し、売店売上については大きく低迷

③ あやめまつり 6月15日(金)～7月7日(月) 26日間

・有料期間 正規料金6月18日～7月6日 19日間徴収

(特別6/16～2日・正規6/18～7/2 15日間 17日間徴収)

・開花状況 12日(12)・見頃22日～7/5日(22～7/2)・ピーク22日～30日(25日)

期間中は週末毎に雨の状況により、一般客の来園が減少

比較的気温も高めに推移するが変動が激しく、開花は昨年と同じであるが、生育が進まず昨年より2日遅く入園料徴収業務を開始また、長井古種の開花も例年より早まり、花の傷みも少なくピーク時も長くなった

・観光客数 22,736人 (28,984)

内訳

大人一般	6,971人 (7,584)
大人団体	5,637人 (8,216)
小人一般	94人 (149)
小人団体	57人 (44)
特別料金	- (2,874)
無料入園	4,481人 (2,221)
市 民	5,496人 (7,935)

※市民は有料期間のカウント数

・入園料 5,808,400円 (7,960,400) ※現金・クーポン合算/文教共通券込

・大型バス 223台 (253)

※内訳 東北 126台 (167)・北陸 28台 (29)・関東 69台 (57)

※隣接県からの大型ツアーが今年度催行されなかったため東北台数は減団体客数も大きく落ち込んだ

・乗用車 来園ピーク時カウント(日曜日) 24日(日)472台(23日・598)

・低迷している一般客誘客の強化策として、仙台圏をターゲットとした主要駅でのデジタルサイン広告及び新聞広告を引き続き重点に実施

・相対的な観光客数の減により食堂・売店関係の売り上げも伸び悩み(前年比約75%)

④ 長井おどり大パレード 7月6日(土) 平成22年復活 第10回記念開催

・踊り参加者数 1,429名 / 大人894名・小人535名 (1,480/大人981/子供549)

参加団体数 31団体 (32)

・観客数 4,400名 (4,500)

・10周年特別企画

よさこいソーラン演舞(米沢・高畠・南陽・川西・白鷹・長井 6団体 55名)

パレード前段・路上一斉演舞・アトラクション

・花笠音頭(山形県花笠指導員会 33名) パレード群舞・アトラクション

・参加者数については当初1,800名、近年は1,500名前後で推移

・団体賞・個人賞の定着化

⑤ あやめ賑わい市 6月30日(日)

・公園駐車場一角に特設会場を設置し、売店・イベントステージ・休憩テントを配置

食事も含めイベント観覧また参加しながら長時間滞在できる企画として実施

・花に似合う「着物」をテーマとして着物での来園の周知及び着付体験を実施

雨天によりお客様の出足も鈍く、イベント参加者も少ない

・来園者の参加企画として地域の特産品の賞品がもらえるじゃんけん大会は市民、観光客には好評

◆伝統と資源を活用した観光事業

⑥ ながい黒獅子まつり 第30回記念開催 5月18日(土)・19(日) 2日間開催

・観光客数 初日73,490人/2日目26,780 合計100,270(50,055)※1日開催

・参加神社数 初日14社/2日目5社(14)

※但し、小出・白山皇大神社/宮・總宮神社については2日間出演

・両日とも快晴の天候に恵まれ、19日は午前中マラソン大会も開催され人出増加

初 日 第30回記念警護揃い踏み

市内小学校伝統文化発表会 参加小学校 長井小・豊田小・平野小

市内神社黒獅子舞(昼の部/夜の部)14社

2日目 30回記念特別企画

むらやま徳内ばやし※振興会所属5団体演舞

多様な獅子舞文化の披露

沖縄の獅子「金武町並里区の獅子舞」※金武町並里区伝統芸能保存会

※伊佐沢地区と長年相互交流を深めていることから招聘

招待神社 黒獅子舞 ※生僧観音堂黒獅子舞(東五十川地区)

市内神社黒獅子舞(昼の部)5社

⑦ ながい水まつり最上川花火大会 8月3日(土) 第26回目

・観客数 85,500名(87,900) ※オープニングから終了まで

花火大会瞬間最大人数(会場内20:30)20,830名(12,000)

日中の会場については、昨年より来場者は減、但し花火大会ピーク時には昨年を上回る観客数となった

・市民協力金/事業所協賛金/記念花火

市民協力金	3,600,050円	(3,604,200)
事業所協賛金	8,320,000円/ 286件	(7,764,966/ 273件)
記念花火	321,000円/ 13件	(170,000/ 9件)

・長井ダム見学会・湖面巡視については定員を増員し実施

・東京2020オリンピック・パラリンピック ホスタウン紹介ブース設置

・ゆかた来場者特典企画 先着300名抽選会 ※新規実施

・暑さ対策ミストシャワー増設・熱中症指数計での常時監視(場内アナウンス放送)

応急手当普及員、保健師の常駐

・会場付近違法駐車対策/緊急車両通行確保・駐車違反警告看板・地域自主防衛策

・火気使用取扱・食品衛生管理について、売店出店者説明会時に注意喚起

賠償責任保険加入促進

・実施判断時において風速計での計測並びに消防署定点風速を確認

花火打上時においては風向も含め常時計測

⑧ ながい雪灯り回廊まつり2020 2月1日(土) 第17回

・観客数 5,600名(7,300) ※各エリアカウント集計

オープニングセレモニーについては旧長井小学校に変更し実施

・開催場所 長井中央通り・本町通り・大町通り・高野町通り・あら町通り商店街

新町地区(中央)・タス周辺・本町まちの駅・川のみなと長井・野川まなび館

積雪が無く天候も小雨交じりとなり、街なかはお客様が非常に少ない

各エリアでは、計画の一部変更も見られたが、イベント企画は予定通り実施

・スタンプラリー 応募者64名(146)内市外18名(30)

あら町、旧長井小の2か所を増設し周遊を促すも、全体的に参加者が減小

・れとろん市内循環運行 乗車17名 ※市内中心部 1周約30分3回運行

昨年の実施形態を検証し、今年は有料として運行 やまがたアルカディア観光局

・スカイランタンについては、風向きが市街地の方向へと変化した時点で中止

《観光宣伝及び観光誘客》

近年、あやめまつりにおいて、個人客が伸び悩みの状況下であり、隣接県に向けたPR強化として仙台圏を重点に広報対策を継続実施。

営業活動については、置賜地域内の広域連携をより推進し、本市の特徴を更に活かした情報発信の強化と、地域住民の積極的な参加を促し、持続可能な観光の仕組み作りを推進

OPR強化(個人向け/仙台圏重点) ※新規実施

・J-ADビジョン デジタルサイン広告 6月17日(月)~23日(日)

5:00~24:00 6分間隔 約170回放送/1日

(JR 仙台駅 J-AD ビジョン 24面・地下鉄仙台駅ピラービジョン 14面)

・河北新報社 ウィークリー仙台「旬観やまがた」掲載 44万部発行

対象／ 購読者へ送付・ポスティング・JR各駅・スーパー・ドラッグストア設置

1回目:6月 6日(木)中面4枠/2回目6月20日(木)中面2枠

3回目:6月26日(水)中面1枠 ※サービス掲載

・東北ジャパネットワーカー 招聘事業 置賜管内視察・意見交換 12/4～5

○営業展開

国内及び訪日外国人誘客については、観光局と共に置賜広域連携を主軸として、置賜地域インバウンド促進会議並びに置賜さくら回廊と連携

台湾ランドオペレーター(東北ジャパネットワーカー/GINGAインターナショナル)を起点に営業

2回訪問実施(各15社程度)

・第1陣 7月期 7月 9日(火)～12日(金)台中・台北

米沢・飯豊・めざみ里・アルカディア観光局

・第2陣 8月期 8月20日(火)～23日(金)台北市内中心

南陽・川西・小国・白鷹・飯豊・長井

・平成31年4月 置賜さくら回廊ツアー商品化実績

台北/名生旅行社 フラワー長井線乗車 1便 28名 新規

MST // 1便 31名 //

○友好都市関連

・フラワー都市交流和泊町総会への参加 4/23～25 ※観光分科会

高橋専務理事/鈴木常任理事

・姉妹都市茨城県結城市 まつりゆうき 2019(10/27)

長井市特産物販売及びPR いも煮大鍋実演販売

○印刷物関連

・ガイドブック印刷

長井市総合ガイドブック(30,000部)/あやめリーフレット(30,000部)

・観光宣伝ポスター

令和2年度版「旧長井小学校第一校舎」及び「古代の丘・縄文村」2種製作

製作枚数 B1ポスター200枚(黒獅子400枚)/B2ポスター1,000枚

配布/掲出 観光協会会員・公共施設・観光施設・エージェンツ他

・広告掲載 山形わくわくガイド4～6月期(ラジオCM付:FM)

・観光協会独自事業 黒獅子カレンダー印刷・販売

《観光美化推進》

○まちなか景観創造

長井市で主管している「花いっぱい運動」について、「花の長井」の文字通り更なるイメージ向上を図り、活動の継続と今後への更なる奨励、また、より多くの市民参加の意欲高めかつ周知を浸透させていくことを目的として団体賞を授与

・2月26日(水) おらんだの花いっぱい報告会席上 観光協会長表彰

最優秀賞 花まん会

優秀賞 白山森花グループ

// 蛇塚地区公民館

努力賞 Let's Lock花プロジェクト

《広域観光協議会》

・広域連携をより推進するため他市町との情報共有・意見交換の恒常化

これまでの実績、経験を活かし、地域住民と一体となったお客様への対応を推進しながら、滞在人口及び交流人口を増加させ観光の推進と的確な情報発信に努めた

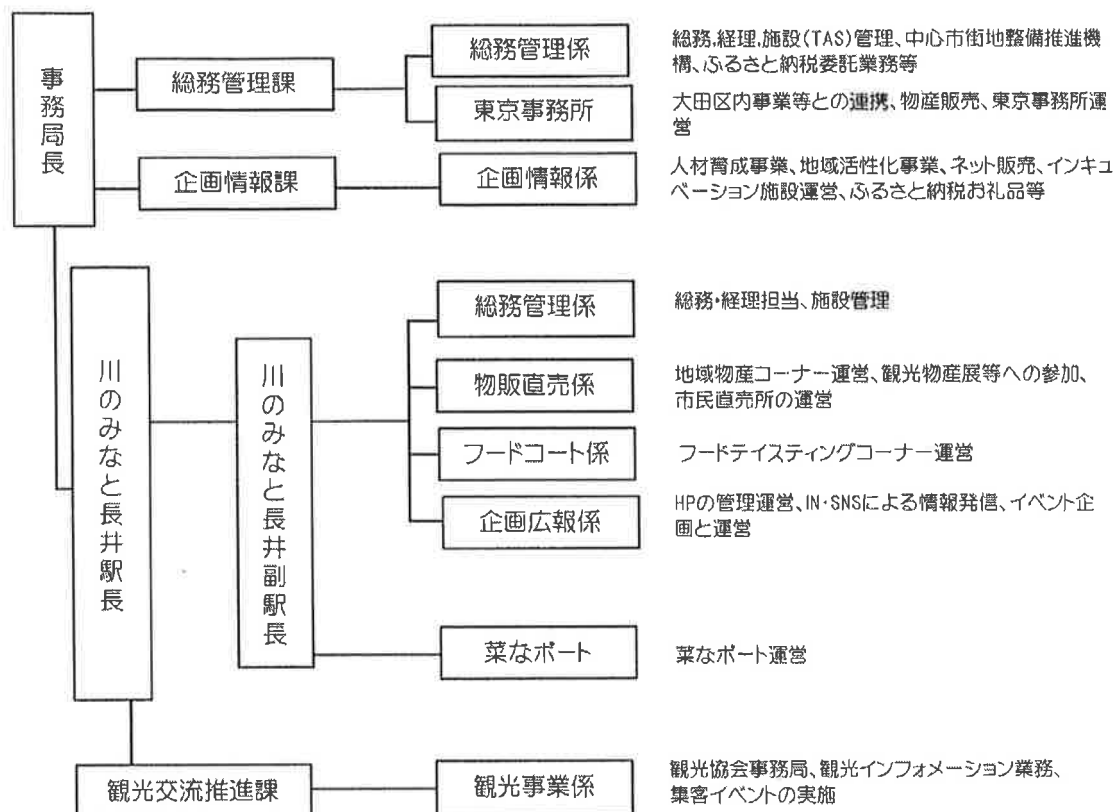
◎ 観光局と人的補強を行いながら、観光案内インフォメーション業務に努め、まつり事業実施についても相互協力をしながら観光誘客に努めた

◎ 各まつり事業については、市民の方々のイベント参加 並びに 売店出店を得て、地域の食やまつりの更なる盛り上げに協力を頂いた

◎ 会員事業所皆様からのご意見を大切に、まつりを通じて地域経済へ波及効果に繋がる事業を推進し会員継続と新規会員加入促進に努めた

12. 事務局組織

令和元年度 事務局組織及び人事配置



《職員の内訳》

・総合職	7名	
・専門職	5名	
・市派遣	2名	
・特任職	4名	
・定型スタッフ	10名	
・パートスタッフ	9名	計37名

13. 財団の主な庶務的事項

(1) 理事会の開催

① 第22回理事会

*期 日 令和元年 5 月 30 日(木)

*議 案 ・平成 30 年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について

・評議員候補者の推薦について

・第 7 回評議員会の招集について

② 第23回理事会

*期 日 令和元年 10 月 9 日(水)

*議 案 ・令和元年度収支補正予算(案)について

・理事候補者の推薦について

・第 8 回評議員会の招集について

③ 第24回理事会

*期 日 令和2年 3 月 30 日(月)

*議 案 ・令和 2 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2) 評議員会の開催

① 第7回評議員会

*期 日 令和元年 6 月 19 日(水)

*議 案 ・評議員1名の選任について

・平成 30 年度事業報告及び決算書類並びに公益目的支出計画実施報告書の承認について

② 第8回評議員会

*期 日 令和元年 10 月 9 日(水)

*議 案 ・理事1名の選任について